

授業科目名 <英訳>	二十世紀学(演習II) (Seminars)			担当者氏名	人文科学研究所 准教授 石川 禎浩				
配当学年	3回生以上	単位数	2	開講期	後期	曜時限	月2	授業形態	演習
題目	中国現代史演習								
[授業の概要・目的]									
中国現代史にかんして現代中国語で書かれた文献・資料をいくつか選んで精読し、併せてそれら史料の成り立ちや編纂経緯についての理解を深める。									
[授業計画と内容]									
毎回の授業において、1930年代に執筆されたと見られる無署名の中国語文献「毛沢東伝略」を日本語訳しながら精読し、記述されている伝の内容が裏付けられるかどうか、他の資料を発掘・対照しながら精査し、最終的にはその伝の執筆者、執筆時期、作成場所を特定していく。									
[履修要件]									
現代中国語で書かれた文献を教材とするので、中国語の基礎を有する必要がある。									
[成績評価の方法・基準]									
平常点と期末レポートの総合評価									
[教科書]									
授業中に指示する テキストは授業で配布する。									
[参考書等]									
(参考書) 授業中に紹介する									
(その他(授業外学習の指示・オフィスアワー等))									
授業前には入念な予習が必要である。 オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。									